＜令和８年 10 月 16 日（金）　教育長定例会見＞

【質疑応答】

〇 佐賀新聞

少し前に全国学力テストの結果が公表されました。小学校６年生、中学校３年生ともに全検査で３年連続全国の点数を下回りました。教育長の所感と今後の展望をお聞かせください。

〇 甲斐教育長

学力の定義は広く、測れる学力とそれ以外に学びに向かう力の部分があります。全国学力学習状況調査の中で、思考力や判断力、表現力の問題の正答率が低いという課題が継続しています。県教育委員会として、授業改善等を行いたいと思います。

各学校、市町教育員会、県教委がフェイズに応じてできることを支援したいと思います。また、現場が扱いやすい方法で具体的なサポートをしたいと考えます。

〇 佐賀新聞

７月にわいせつ事案で教職員の方が処分されました。発表された情報内容が、今年２月にあった同様のわいせつ事案と、公表内容に相違があります。公表する情報を統一してほしいことと、公表できない理由を教えてほしいというお願いがあります。

〇 甲斐教育長

教員の不祥事の公表内容は、ケースごとに異なります。何がどんなふうに起きたのかを説明する責任があると承知していますが、一方で、被害者が特定されないよう守らなければいけません。被害者は、傷ついています。

被害者がこれ以上傷つくことのないよう、個々の事案に応じて適切に対応し、その上で公表できる内容については公表していきたいと考えています。

〇 ＮＨＫ

学力検査の表現力や思考力を問う問題で課題があるとのこと。改善が難しい分野だと思う。この課題が継続であることへの認識、どうアプローチするのかを教えてください。

〇 甲斐教育長

知識をつけたあと、それを表現する、思考力を深めるという部分が難しい。これは、全国的にも同様の傾向があります。表現力、思考力を磨くために、深まる対話ができるような授業改善のポイントの提示や研修等を実施しています。

我々としては、学校側が納得し活用できる資料を提供すること、学校に寄り添うことを大事にしたいと思います。

また、発表される数字は平均点。様々な学力の子どもたちへのそれぞれ具体的なアプ

ローチ方法についても今後検討していきたい。

○ サガテレビ
　最近、相次いで、あらゆる業界の情報流出問題が起こっています。教育現場に対し、調査の実施や新たなルール設定など、何らかの働きかけをお考えでしょうか。
○ 甲斐教育長
　教育現場ではセキュリティポリシーを作って、それに応じて対応しています。県立学校に対し、個人情報の管理方法など毎年セキュリティ監査に入っています。

○ サガテレビ
　今年度の監査は完了ですか。
○ 県職員
　半分以上が終わりました。現在、大きい事案は発生していません。

○ 西日本新聞
　情報流出が頻発するようになったのは、最近のことです。今年度の調査は、ニュースになる以前に実施したということですか。
○ 甲斐教育長
　以前から危機感を持って取り組んでいます。

○ 西日本新聞
　問題になってからの調査ではなく、被害も確認されていないのですね。
○ 県職員
　その通りです。平成 29 年度から続けています。

○ ＮＨＫ
　９月議会中、知事から、県立大学設置の意義の中に「県内の小中高との連携」を語られました。県教育委員会として、どう取り組むのかを教えてください。

○ 甲斐教育長
　教育観が、大きく変わったと感じています。今までの知識習得が主流だったところから、知識を使って何ができるかというところへ変わってきました。
　県立大学が目指す人材は、チェンジメーカーであったり、PBL の徹底だったりします。答えのない問いに、自ら考え、他者と協働しながら新たな価値を生み出していくことが含まれます。それは大学に限らず、小中高でも共通する考え方です。そのため、探究学習や探究的な学びに力を入れています。

身につけた知識や技術をどう使うかを育てるべきです。調べればわかるものは、AI に変わっていくので、子どもたちにはそれを使って何ができるのかを考える。それを発達段階に応じて取り組んでいくと考えています。県立大学の設立が実現し、高大連携に期待するとともに高校教育改革にも取り組みます。

実際に、県立大学チームの先生方から、高校の探究発表会で講評していただいたり、出前講座でデータサイエンスの重要性のお話をうかがいました。今後、小・中学校とも連携し、新しい学びが広がるきっかけになると思います。

○ 毎日新聞

佐賀農業高校が、平板測量に強いのはどうしてでしょうか。

○ 甲斐教育長

測量は土地の形を正確な地図として描く技術であり、土地の面積を割り出すこと。現在の測量では、レーザーやコンピュータを活用することが主流です。佐賀農業高校は、測量の基礎となる原理や技術を身につけるために、手書きで行う部分を大事にしています。また、同校には測量士補の資格取得に熱心な指導者がいます。

測量の際、チームワークも必要になります。

○ 毎日新聞

10 月 21 日の徳島大会の結果で、日本一最多が決まるのですか。

○ 甲斐教育長

そうです。